



2021年8月13日

各 位

会 社 名 株式会社 PKSHA T e c h n o l o g y
 (コード番号 3993：東証マザーズ)
 代表者名 代表取締役 上野山 勝也
 問合せ先 取締役経営管理本部長 中田 光哉
 (03-6801-6718)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年11月12日に公表した2021年9月期連結業績予想を下記の通り修正しましたので、お知らせします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正 (2020年10月1日～2021年9月30日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 連結 当期純利益
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	円 銭
前回発表予想 (A)	9,000～ 10,000	760	700	350～ 450	11.51～ 14.79
今回修正予想 (B)	9,000	650	570	80	2.63
増 減 額 (B - A)	0～ △1,000	△110	△130	△270～ △370	—
増 減 率 (%)	0～ △10.0	△14.5	△18.6	△77.1～ △82.2	—
(参考)前期連結 実 績 (2020年9月期)	7,393	634	602	1,753	57.79

2. 修正の理由

- ・連結売上高は、新型コロナウイルス感染症の影響が不透明であるためレンジの予想としておりましたが、Mobility & MaaS事業においては、当第3四半期連結累計期間中の継続的なまん延防止等重点措置の適用及び緊急事態宣言の発出により、顧客である駐車場運営会社の新規駐車場開設ペースの低下が続き、期初予想のレンジ想定から下回っておりました。当第4四半期会計期間においても回復の見込みが低いと想定し、9,000百万円としております。

なお、今後の新型コロナウイルスの感染拡大等による更なる業績悪化がない前提で作成しており、これらの事例の発生が見込まれる場合、あるいは、早期収束等による想定以上の回復が見込まれる場合は、今回予想が修正される可能性があります。

- ・連結営業利益は、費用の見直し等により利益率改善を図ったものの、株式会社アシリレラ及び株式会社PRAZNAの株式取得費用229,957千円を計上したことにより、新たな予想を650百万円としております。
- ・連結経常利益は、株式会社PRAZNAの株式取得に伴う金融機関からのノンリコース・ローン手数料34,561千円により、新たな予想を570百万円としております。
- ・親会社株主に帰属する当期純利益は、連結営業利益及び連結経常利益予算の変更理由並びに期初時点で織り込んでいなかった株式会社アシリレラ及び株式会社PRAZNAの株式取得に伴う取得関連費用並びにのれん償却費について繰延税金資産を計上していないことによる法人税等の負担率上昇により、新たな予想を80百万円としています。
- ・1株当たり連結当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益の予想の変更に準じて減少しています。

(注) 上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる場合があります。

以上